

平成30年2月1日
四国電力株式会社

阿南発電所4号機の復旧について

阿南発電所4号機（定格出力45万kW）は、発電を停止していたところ、1月27日8時頃、作業員が燃料油配管からの漏油を発見しました。

漏油の原因は、燃料油配管に小さな穴ができたためであり、修理には1週間程度を要すると見込まれることから、その間、阿南発電所4号機を運転することができなくなっていました。

（1月29日お知らせ済み）

その後、当該配管を取り換え、本日15時00分に復旧しましたので、お知らせいたします。

当社といたしましては、引き続き、電力設備の運用に万全を期すことで、電力の安定供給に努めてまいります。

以上

（参考1）阿南発電所（石油火力）の概要

| | 出力(万kW) | 運転開始年月 |
|--------|---------|----------|
| 1号機() | 12.5 | 昭和38年7月 |
| 2号機() | 22.0 | 昭和44年1月 |
| 3号機 | 45.0 | 昭和50年6月 |
| 4号機 | 45.0 | 昭和51年12月 |

() 長期計画停止中

（参考2）漏油箇所概略図

